



2012年12月14日

各位

HMG 注射用 150IU「フェリング」 薬価基準収載のご案内

フェリング・ファーマ株式会社（本社：東京都港区 代表取締役社長：マーク・ノグレル、以下「フェリング・ファーマ」）は、ヒト下垂体性性腺刺激ホルモン剤 HMG 注射用 150IU「フェリング」が2012年12月14日、薬価基準に収載されましたことをお知らせいたします。

本剤は、海外では MENOPUR[®] のブランド名で、1999年にデンマークで最初に承認されて以降、世界97の国と地域で承認・販売され、世界で最も汎用されている hMG 製剤です。国内では、HMG 注射用 75IU「フェリング」として2008年7月に発売を開始し、その後2012年8月8日に汎用規格である150IUの製造販売承認を取得いたしました。

フェリング・ファーマは、日本の生殖医療分野において、今後も更に貢献できるように努めていく所存でございます。

HMG 注射用 150IU「フェリング」の製品特性

1. MENOPUR[®]として世界97の国と地域で使用されています。
2. 海外における臨床試験で遺伝子組み換えFSH製剤と同等の有効性及び安全性が確認されています。
3. FSHとLHの生物活性比が約1:1で、hCG由来のLH活性を有するhMG製剤です。
4. 夾雑タンパクが5%以下の、純度の高い製剤です。

HMG 注射用 150IU「フェリング」の製品概要

製品名	HMG 注射用 150IU「フェリング」 英文名：HMG injection 150IU Ferring
一般名	JAN：ヒト下垂体性性腺刺激ホルモン JAN(英文名)：Human Pituitary Gonadotropin
承認取得日	平成24年8月8日
新発売日	平成24年10月1日
薬価基準	平成24年12月14日 薬価基準収載 1バイアル 1,394円
効能・効果	間脳性(視床下部性)無月経・下垂体性無月経の排卵誘発
用法・用量	卵胞成熟ホルモンとして1日75～150単位を添付の溶解液で溶解し、4～20日間(通常5～10日間)、連続で筋肉内注射する。

【会社概要】

社 名：フェリング・ファーマ株式会社 (Ferring Pharmaceuticals Co. Ltd.)
 本 社：〒105-0001 東京都港区虎ノ門2丁目3-17 虎ノ門2丁目タワー 10階
 代表取締役社長：マーク・ノグレル (Mark Noggle)
 事業内容：医薬品の開発、製造、販売ならびに輸出入業務等
 設 立：2001年2月1日
 資 本 金：2億1千万円
 従業員数：76名 (2012年8月1日現在)

【本件に関する問い合わせ先】

フェリング・ファーマ株式会社 広報(担当:宇佐美)

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2丁目3-17 虎ノ門2丁目タワー10階

TEL:03-3596-1337